

様式第3号(第4条関係)

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称 令和6年度 丹波篠山市総合計画審議会 専門部会④
- 2 開催日時 令和7年3月18日(火) 15時00分から16時30分まで
*受付時間(14時45分から14時55分まで)
- 3 開催場所 丹波篠山市第2庁舎3階301・302会議室
- 4 会議に出席した者の氏名
(1) 委員 山田 俊朗、田中 一裕、谷川 智穂
(2) 執行機関 藤田 尚位、西尾 友寛、竹内 一真
(敬称略・順不同)
- 5 傍聴人の数 0人
- 6 議題及び会議の公開・非公開の別 公開
- 7 会議資料の名称
第3次丹波篠山市総合計画後期基本目標各論(案)について資料1、資料2
- 8 審議の概要
1.開会
2.協議事項
(1)第3次丹波篠山市総合計画後期基本目標各論(案)について

(事務局)

本日はお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。

早速ですが、定刻になりましたので、ただいまから丹波篠山市総合計画の専門部会を開催させていただきます。この専門部会では基本目標 1、5 についてご意見いただければと思います。それでは次第に沿って進めさせていただきたいと思います。

(事務局)

1-1-1 について、小目標で目指すことについて 2 つご意見を頂いているが、いかがか。

(A 委員)

基本的なことだが、自治会とまち協との関わりがはっきりしていないと思う。

(事務局)

まち協と自治会の住み分けをわかりやすく表現できるのであれば、そうした方がいいというようなご意見かと思う。担当課とも調整する。

(A 委員)

それと今、どこの自治会も担い手がおらず、自治会をやめたいという意見もある。

(事務局)

自治会の維持はおっしゃるとおり課題かと思う。そこも調整する。

(B 委員)

地縁型組織というのと、テーマ型組織という言葉があるが、地縁型組織が何を指して、テーマ型組織が何を指しているのかわからない。

(事務局)

用語の説明については、これまでの専門部会でも意見があったので、わかりやすい表記にするか、※印つけて用語解説として説明するのか検討していきたい。

(事務局)

現状と課題の文言の修正と、施策の展開の方向性については、担当課と調整する。

次に主要な取り組み概要について、もう少し具体的に表現したらどうかというご意見を頂いている。こちらも調整する。

次、基本目標 1-1-2 について、この小目標に目指すことで、2 つ意見をいただいている。こちらいかがか。

(C委員)

コメントに記載されている「地域居住」という言葉について、こういう言葉を聞いてもなかなか市民の皆さんも分かりにくいかもしれない。言葉の説明は入るのか。

(事務局)

言葉の説明は入れるように検討する。

(事務局)

次に現状と課題、施策の展開の方向について、担当課との調整になるかと思うので調整する。

次 1-2-1 に移る。こちら全体的にいかがか。

(A委員)

防災力について、自治会関係で色々訪問しており、幸いなことに丹波篠山には大きな災害がないので、どうしても関心が薄いと思う。

ある自治体では、まち協単位で6つぐらいの備蓄発電を持っているようだ。自治会という組織として対策をすることが大切であると思う。

(C委員)

大雨とかで警戒しているときに自治会というか、個人のお宅から要請が来ることもある。自助共助公助の公助のところに期待されているというのが現実だと思う。みんなどうしていいかわからないというところが多いと思うので、色々な訓練とかシミュレーションで明確にしておけば、もっとスムーズにいくと思う。次のページの 1-2-2 にも記載している。

(事務局)

自治会とかまち協のコミュニティが薄くなっていくと、そういうときに連絡が取れなかったりお互い助け合うことができなかったりということがあるので、そういうところ必要であると考えます。

施策の展開の方向というところで、新型コロナウイルスの記載について、担当課と調整する。

(C委員)

分野別計画のところ、丹波篠山地域防災計画は、作成されていないということか。

(事務局)

計画期間については、確認する。

(事務局)

次 1-2-2 に移る。この小目標でめざすことについてご意見を頂いているが、こちらいかがか。ここは入れておいてもよいと思うので調整しておく。

次、1-3-1 移る。こちらいかがか。

(C委員)

2月くらいに埼玉県で道路が陥没した事故があったが、インフラの維持管理は大事かと思う。

(事務局)

基本目標 5-2-1 にも同じ指摘を頂いている。1-3-1 に記載するよう担当課と調整する。

(事務局)

次、1-3-2 に移る。こちらいかがか。

特になければ、次に移る。

次 1-3-3 に移る。こちらいかがか。

特になければ、次に移る。

では次、基本目標 5 に移る。5-1-1 の成果指標のところでご意見を頂いている。文章による発信というのは、文章で何か市の情報を発信する数を指標にするというような意味か。

(C委員)

そのとおり。

(B委員)

私自身は市外に住んで市内で働いており、SNS での情報とかもよく目にするので、そういったものも成果指標に必要ではないかと思う。

(事務局)

担当課と相談する。基本目標 6 のところにも、丹波篠山ブランドの情報を効果的に発信するという分野があり、こちらにもプロモーションというのが書いてある。ただ、こちらはブランド特産品、伝統や文化等を指している。基本目標 5 の方は、基本的な行政情報の発信とかそういう内容かと思う。そのような行政情報を市民に分かりやすくいろんな媒体を通じて発信したかというのは、指標として必要かと思う。いただいたご意見を参考にさせていた

だいて、検討する。

先ほどの専門部会でも、LINE のアクセスとかも必要ではないかと委員さんから意見があったので、こちらも調整する。

現状と課題のところ、詳しくとは何を活用するかということなので、ホームページとか広報とかいろんな媒体を通じて詳しく、市民にお届けするということだと思う。その辺をもう少し具体的に何で詳しく市民に届けるのかということを書けばいいと思うので、そこも調整させていただく。

また、別の専門部会で市民の情報格差について触れてほしいということもご意見いただいたので、そこも混ぜていながら、記載を調整する。

主要な取り組みの概要のところに意見をいただいている。こちらはいかがか。

意見交換した結果をどこで確認すればいいかが示されていないというようなことかと思う。これは実際、市としてはすぐに返事するようにしており、要望があれば、それに対して迅速に回答を出すようにしている。別の専門部会でも委員の方から言われたが、市がしっかりやっことはしっかりやってるということを書けばいいのではないかとご意見を頂いている。そういうことも記載していきたい。

次、5-2-1について、この小目標でめざすことに、一つご指摘をいただいている。

ICTが進んだことが分かる指標があるか、担当課に確認する。なければ掲載できないかもしれないが、そのような形で進めさせてもらう。

現状と課題に対するご指摘は、先ほどの議論のとおりこちらで記載を検討させていただく。主要な取組の概要についても、担当課と調整させていただく。

次 5-2-2 に移る。こちらこの小目標でめざすことで2つ意見をいただいているが、いかがか。

(B委員)

ICT化の話とつながってくるかもしれないが、民間との連携というところで効率化が図れるような仕組みが考えられないかなと思う。

(事務局)

施策の展開の方向性の丸4つ目のところにDXの活用と記載があるので、その記載の前に民間業者の委託というのを文言として入れてもいいかもしれない。担当課と調整する。

(A委員)

成果指標の市職員研修受講意義のところ、目標70%以上というのは、内容に問題があるのか、何のためにやっているのか、100%に近いものでないと意味がないのではないかと。

(事務局)

聞く側も努力しなければならないし、教える側も 100%になるように努力しなければならないと思う。ただ、人によって感じ方や受け止め方が違うので、みんながみんな毎回 100%理解できるかということは難しいと思うので、数値を高めていけるように、お互い努力してこの数値を上げていきましょうという目標にする必要がある。そもそもこの成果指標でいいのかは調整する。

(事務局)

次、主要な取り組みの概要というところに移る。

人の投資が必要不可欠だということと、働きがいのある職場環境とか評価制度の構築を進めてもらいたいということで、おっしゃる通りだと思う。

また、内部通報制度というのを入れていくかは調整が必要ですが、意見を言える風通しのいい組織づくりっていうのをしていかなければいけないと思うので、検討する。

基本目標の1と基本目標5についてご意見いただいた。全体を通して何かあるか。

(A委員)

防災のところ、外国の方が日本語を理解できていないことが心配される。

(事務局)

多文化共生ということで、地域振興課の方で外国の方の相談事を対応しているが、災害を受けたときの対応をどうしているかは確認が必要かと思う。

今日は基本目標1と5のところでご意見をいただいたが、そのほかの基本目標でも結構ですので、何かお気づきの点があればお願いしたい。

(A委員)

基本目標2-1-1について、問題になっているのはささやま医療センターの事だと思う。

それこそ整形も外科も不足してきているので、それをどのようなところでカバーできるのか、非常に問題になってくると思う。

(事務局)

別の専門部会でも同じ意見が出ている。ささやま医療センターの状況というのが、今流動的なところもあるため、どこまで記載できるかということをお話していた。7月頃に答申を頂く予定なので、その時点でどういう位置づけになっているのかということ踏まえて、担当課の方とも調整する。

(A委員)

一番大事な部分だと思う。

(B委員)

やっぱり医療は大事かと思う。私自身は今、子育て中なので子育て環境も大事かと思う。

(C委員)

高齢化率も高くなってきているため、やっぱり医療面とか公共交通は一番大事だと思う。

(事務局)

他に何かあるか。

無いようであれば、これで終了する。

以上